

## 結婚・子宝・子育ての政策

【若い世代の結婚や出産等の理想・希望を叶える】

### ① 出会い活動の応援強化

- ・ 専門職員の配置、関係団体との連携強化による出会いの場の提供ほか

### ② あんしん出産の支援

- ・ 道路通行止め情報の提供や、妊婦健診や出産に係る交通費、宿泊費の一部を支給
- ・ 産婦健診、産後ケア事業、新生児聴覚検査費助成

### ③ 出産祝い金の給付

- ・ 第1子5万円、第2子10万円、第3子以降50万円を給付

### ④ こども園の支援充実、保護者負担軽減

- ・ 3歳以上は給食費等無償、3歳未満は国基準の1/4に減額し、保護者負担を軽減

### ⑤ 未来を担う児童・生徒の育成支援

- ・ 児童・生徒間や、他自治体の児童・生徒との交流促進により、キャリア学習を推進
- ・ 幼児期における運動習慣、体力づくりの推進

### ⑥ 小、中学生の学習教材費の助成

- ・ 資料や実験材料等に係る保護者負担分を助成
- ・ 小学生5,800円/年、中学生11,200円/年

### ⑦ 高校生までの医療費助成

- ・ 中学生までの医療費無料化（平26開始）
- ・ 平27から対象を高校生までに拡大

### ⑧ 標津高校での学びの支援

- ・ 学校給食の開始、教科書・制服代相当5万円支給、町内外バス通学費全額助成、国公立大学入学金相当30万円支給、医療費無料の町外通学者対象、修学旅行費の支援ほか



## 定住・移住・暮らしの政策

【このまちで暮らしたい、暮らし続けたい希望を叶える】

### ⑨ 住宅取得助成・住宅リフォーム助成

- ・ 住宅新築 最高300万円を助成
- ・ 中古取得 最高100万円を助成
- ・ リフォーム 最高50万円を助成
- ※リフォームは町内業者の施工に限定



### ⑩ 住まい・暮らしの資源の利活用

- ・ 空き家や遊休施設等の資源を利活用
- ・ 建築や福祉、防災、移住等の政策間連携を図る

### ⑪ あんしんサポートセンターによる地域での支えあい

- ・ 高齢者の日常生活での困りごとに対し、地域での支えあいの輪を広げる活動を推進

### ⑫ 高齢者福祉施設利用者の負担軽減

- ・ グループホーム等の利用者の負担軽減のため、家賃等の一部を助成



### ⑬ 介護予防事業の推進

- ・ 高齢者が健康で生きがいをもって暮らす地域づくりを図るため、「いきいき百歳体操」等を実践

### ⑭ しべつ健康ポイント事業の推進

- ・ 「健康ポイント事業」により健診や運動事業への参加を促し全時的な健康増進を図る
- ・ 平31から運動事業を拡充

### ⑮ 若者健診・保健指導の推進

- ・ 16～39歳を対象に健診・保健指導を実施するほか、小中学生の生活習慣病予防検査を実施



### ⑯ 医療技術者等の確保

- ・ 町で勤務する医療技術者等を養成・確保するため、修学資金及び就業支援金の貸付制度を創設

### ⑰ 地域防災計画による防災・減災対策

- ・ 避難路や防雪柵の整備のほか、河川災害防止、情報発信、防災教育などにより災害に強いまちづくりを推進
- ・ 洪水シミュレーション実施、他機関連携型水害タイムラインを作成

### ⑱ 開かれた行政の推進

- ・ 子育て世代、高齢世代や女性や青年の声を聴く体制づくりを推進

### ⑲ ふるさとの未来を担うリーダーづくり

- ・ しべつ未来塾でのリーダー育成及び若者と町内外関係団体との連携・ネットワークづくり

## 産業・経済の政策

【生産基盤を高め、地域資源を活かし、人の流れを変える】

### ⑲ 新しい農業経営者づくり

- ・ 就農予定者研修支援
- ・ 就農体験者受入れ強化



### ⑳ 農業協業法人の支援

- ・ TMRセンターの設置を支援
- ・ 複数戸による農業法人の設立を支援

### ㉑ 水産資源対策の強化

- ・ 沿岸餌料等環境調査の実施
- ・ ナマコ種苗放流事業
- ・ ホッカイシマエビ資源管理調査など
- ・ **新資源対策の強化**

### ㉒ 水産物ブランドづくり

- ・ ブランドづくり事業の推進
- ・ 製品開発、販売促進の強化



### ㉓ 標津川の環境保全等

- ・ 標津川の環境保全対策の強化
- ・ 標津川の水深確保の要請



### ㉔ しごと起こしへの支援（起業支援補助）

- ・ 補助金上限300万円（特に認める場合は上限額を増額）

### ㉕ 地元産業の就労機会づくり

- ・ 相談窓口の設置
- ・ 外国人技能実習生と地域との交流を促進

### ㉖ 再生可能エネルギーの活用等

- ・ エネルギーの有効活用（地熱開発等）
- ・ 太陽光発電誘致財源の有効活用
- ・ **雪氷による食糧備蓄の研究**



### ㉗ 交流人口の拡大による地域の活性化

- ・ 地域連携による都内物産展や大学との連携事業
- ・ 体験交流の実践による地域経済の活性化
- ・ **イルミネーション等による町の魅力創出**



### ㉘ 歴史文化・地域振興施策

- ・ アイヌ文化の啓発・活用、日本遺産認定推進等による地域の活性化事業

### ㉙ 情報発信の強化等

- ・ まちの情報発信力を強化
- ・ 地域おこし協力隊による地域活力の創出

